第1号様式
所属進行表

# 業務運営進行表

（平成26年４月１日～平成27年３月31日）

| 所属 | 局名 | 部名 | 室・課（出先は所属）名 | 所属のホームページ |
|---|---|---|---|---|
| | 教育局 | | 鎌倉高等学校 | http://www.kamakura-h.pen-kanagawa.ed.jp/ |

## Ⅰ　業務概要

創立85年を越える伝統を受け継ぎ、県下随一の環境に恵まれた学び舎で「実践性･自主性･協調性」の涵養を学校目標として質の高い授業を展開しています。

平成22年度から県の学力向上進学重点校に指定され、地域の歴史や協働を研究主題とする「かまくら学」、修学旅行の事前学習「おきなわ学」への取組みも熱心です。また、国際理解教育にも力を入れており、留学生を積極的に受け入れているほか、豪州の高校との相互訪問を実施しています。

## Ⅱ　収支の状況

（単位：千円）

| | | | 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 出納整理期間 | 累計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 収入 | 収入科目 | 年間計画額 | 収入済額 | | | | | |
| | 使用料及び手数料 | 382 | 69 | 7,427 | 16,481 | 9,513 | | 33,491 |
| | 財産収入 | 1,743 | 1,743 | | | | | 1,743 |
| | その他 | 364 | 57 | 100 | 88 | 81 | | 327 |
| | 収入計(A) | 2,489 | 1,870 | 7,527 | 16,569 | 9,593 | 0 | 35,561 |
| 支出 | 事業経費 項目 | (再)配当額 | 支出済額 | | | | | |
| | 事業費 | 31,449 | 961 | 5,216 | 12,310 | 12,144 | 819 | 31,449 |
| | 維持管理費 | 25,034 | 3,377 | 5,788 | 7,541 | 6,666 | 1,661 | 25,034 |
| | 計 | 56,483 | 4,338 | 11,004 | 19,850 | 18,810 | 2,481 | 56,483 |
| | 人件費　（注１） | | 158,357 | 106,544 | 164,425 | 112,269 | | 541,596 |
| | 支出計(B) | | 162,695 | 117,548 | 184,276 | 131,079 | 2,481 | 598,079 |
| | 差額(A)-(B)　（注２） | | △ 160,825 | △ 110,021 | △ 167,706 | △ 121,486 | △ 2,480 | △ 562,518 |

（注１）人件費には職員数に共済費及び退職手当の平均単価を乗じて算出した共済費相当額（事業主負担分）及び退職手当相当額が含まれています。
（注２）差額の△(マイナス)には、県税や県債、国庫支出金等を充当しています。
（注３）各項目毎に千円未満四捨五入を行っているため、各計欄は各項目を合計したものと一致しない場合があります。

## Ⅲ　職員配置状況

| | 区分 | ４月１日 | ７月１日 | 10月１日 | １月１日 |
|---|---|---|---|---|---|
| 配置職員数 | 常勤職員 | 53 | 53 | 53 | 53 |
| | 上記以外の職員 | 34 | 35 | 35 | 35 |
| | 計（人） | 87 | 88 | 88 | 88 |

## Ⅳ　業務実施状況

### １　生徒数の状況（平成26年４月１日現在）

| | | １年 | ２年 | ３年 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|
| 学級数 | | 7 | 7 | 7 | 21 |
| 生徒数 | 男 | 151 | 143 | 144 | 438 |
| | 女 | 127 | 138 | 135 | 400 |
| | 計 | 278 | 281 | 279 | 838 |

## 2　年間行事予定

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ４月 | 入学式・遠足 | ７月 | 球技大会・学校見学会 | 10月 | 修学旅行・学校説明会 | １月 | 冬期講習 |
| ５月 | かまくら学講演会 | ８月 | 夏期講習 | 11月 | 学校説明会 | ２月 | 進路講演会 |
| ６月 | 合唱コンクール | ９月 | 鎌高祭（体育祭） | 12月 | 冬期講習 | ３月 | 卒業式・春期講習 |

## 3　進路の状況

| | | 平成25年 | 平成24年 | 平成23年 |
|---|---|---|---|---|
| 卒業者数 | | 272 | 311 | 278 |
| 進学 | ４年制大学 | 205 | 252 | 213 |
| | 短期大学 | 4 | 3 | 2 |
| | 専門学校・各種学校 | 3 | 1 | 1 |
| 就職 | | 0 | 0 | 0 |
| その他・進学準備 | | 60 | 55 | 62 |

# Ⅴ　業務運営に関する評価

## 1　平成26年度の学校目標

- 生徒･保護者のニーズに応えるカリキュラムを展開し、生徒が自ら学び高めあう、特色ある教育活動を推進する。
- 個々の生徒のニーズに対応したきめ細かな支援教育を充実させるとともに、豊かな人間性と社会性を育む、心触れ合う教育活動を進める。
- 学び高め合う教育の充実のため、授業力向上とともに学ぶ力を着実に身に付けさせ、生徒の更なる学力の向上を図る。
- キャリア教育を充実させ、生徒一人ひとりが目標を明確にして、進路希望を実現する教育活動を進める。
- 生徒の自主的諸活動を支援し、人間力豊かな生徒の育成に努める。
- 協働と信頼に根ざした学校づくりと地域・社会との連携による活動を推進する。
- 生徒の安心・安全を守る防災教育と学校防災力の向上を図る。
- 平成26年度から再編成した新教育課程を効果的に実施する体制の構築を進める。
- 事故・不祥事防止の強化を図り、事故・不祥事の防止を徹底する。
- グループ組織の再編成により、効果的な業務の実行と効率化を図る。

## 2　平成26年度の学校目標の評価

- 保護者説明会や学年、学級懇談会などの機会に実力に見合った進学先を志望することの重要性等を説明した。学力向上進学重点校としての取組の計画を策定した。
- オーストラリアの高校との交換留学を通して、異文化交流の機会を一層推進した。
- 科学教育については、科学研究会が日本学生科学賞県作品展で前年に引き続き知事賞を受賞するなど、より高い成果を得た。
- 小さなサインも見逃さないように生徒とコミュニケーションをとるように努力した。学校で大きな変化があった時は家庭にその都度連絡を入れている。
- 生徒指導場面でのＰＴＡとの乗車指導の連携をさらに推進した。
- 分教室の生徒との、避難訓練・合唱コンクール・文化祭と多くの行事で交流をさらに深めた。
- 総合教育センターと連携した授業研究をさらに深化させ、「進学指導に重点を置いた授業」について、その有効性をあらためて確認することができた。
- ＰＴＡと連携した環境美化活動を継続実施した。また同窓会と連携して部室棟の補修を実現した。
- 隔年開催である体育祭・文化祭は、時期を変更して９月に実施した。２年次の後半から受験を意識させるなど、切り換えが適切にできるような年間行事計画を策定し、指導を徹底させたい。
- 定期試験や模擬試験の結果は各担任からその都度連絡し指導をしているが家庭連絡が不十分な点は今後なお検討していく。
- 「かまくら学」は体系的に整えられた特色ある教育活動で、地域と協働して成果をあげ、26年度は一段と高い評価を得た。引き続き、その質を上げていくよう組織的に取り組んでいく。
- 鎌倉市内各所での協働メニューも定着し、継続して生徒が地域活動に参加する機会を数多く捉えていきたい。
- 広域避難所の役割を、地元自治会や鎌倉市と連携しながら、より広域な自治会に周知できた。高校生の防災意識を高め、災害時の活躍の仕方も含めたより具体的な検討を進める。

| 連絡先（電話番号） | 0467-32-4851 |
|---|---|